

# (記入例)

様式第 1 1 号

## 狭山市指定文化財補助事業計画書

令和 4 年 9 月 1 日

狭山市教育委員会

所有者

住 所 狭山市入間川 1 - 2 3 - 5

氏 名 狭山市文化財保存会

会長 文化財 太郎

狭山市文化財保護条例及び同施行規則の規定により補助金交付を受けたいので、あらかじめ下記のとおり補助事業計画の概要を関係書類を添えて提出します。

記

1 狭山市指定文化財の名称及び指定番号

注口付き壺型土器 狭文指第 5 2 号

2 当該文化財の略歴

平成 1 4 年度に小学校建設に伴う稲荷上遺跡第 6 次発掘調査で出土したもので、縄文時代中期後半の注口土器として、文様や地文の施文等、当該時期の制作技法が明確であるうえに、狭山市周辺地域のみならず県内で類例がない、非常に貴重な資料である。

3 現在の状態

表面のひび割れが顕著で、破損の恐れがある。

## (記入例)

### 4 補助事業計画の概要

文化財の保存や修復等を行う専門の業者に委託し、保存処理を実施する。

### 5 実施予定期間

令和5年8月から令和6年3月まで

### 6 補助金申請の理由と予定額

保存事業実施にあたり見積りを徴したところ高額であったため、市の文化財関係の補助金を申請して実施しようとするもの。

総経費 3,000,000 円 × 補助率 1/2 = 1,500,000 円

### 7 添付書類

- (1) 事業に要する経費の予算書（見積書）
- (2) 事業の内容を示す設計書・仕様書
- (3) 文化財の現状を示す写真
- (4) 関係者の承諾書